

## 日高町太田スコリアはぎ取り展示

岡 記左子・石ころくらぶ一同  
(石ころくらぶ)

神鍋高原の太田(ただ)会館の裏に、神鍋火山群の成り立ちの順番が重なって見えている場所があります。その地層をはぎ取って、それぞれの層の火山灰の鉱物を洗って、顕微鏡で見ってみました。



**神鍋スコリア地層はぎとり標本づくり**

はぎとりは、その土地のままさまざまな地層の様子を  
残存し観察するための採取である。  
そのため、石ころクラブでは、今年地層のはぎとり標本を  
つくることにした。

日 程：2012年9月29日(土)～30日(日)  
場 所：豊岡市日高町太田  
採取場所：太田会館裏

なぜこの地域を選んだか？  
神鍋は、スコリア層・火山砂層・スコリア層などの  
地層で構成されている。  
今回、認知しやすいところにその地層があったので、  
標本にすることにした。

**はぎとりの様子**

**実体顕微鏡写真**

はぎとり部分の各層にみられる鉱物などをプレパラートに分類。

<p><b>神鍋スコリア</b></p> <p>スコリアの全体</p>	<p><b>カンラン石</b></p> <p>取り出した鉱物</p>	<p>1mm</p>
<p><b>神鍋火山砂</b></p> <p>神鍋火山砂の全体</p>	<p><b>カンラン石の典型的な結晶形</b></p> <p>取り出した鉱物</p>	<p><b>風化した火山ガラス</b></p>
<p><b>始良丹沢火山灰</b></p> <p>始良・丹沢火山灰の全体</p>	<p><b>透明な火山ガラス</b></p>	<p><b>角閃石と輝石</b></p> <p>取り出した鉱物</p>
<p><b>太田スコリア</b></p> <p>太田スコリアの全体</p>	<p><b>カンラン石</b></p> <p><b>始良石</b></p>	<p><b>鉄鉱物</b></p> <p>取り出した鉱物</p>